

200 時間クリパルヨガ教師トレーニング 認定基準

このプログラムは、クリパルヨガ教師認定を意図するものです。認定クリパルヨガ教師は、感情的にも精神的にもある程度の安定性を維持し、ヨガを安全に、そして十分に指導するための技量が必要です。審査は、以下に掲げる認定基準にしたがって行われます。受講生のほとんどは、このプログラムを完了し認定されますが、必要なスキルを習得できず、以下の基準に満たない受講生に対しては、私たちは、認定を保留する権利を有します。

認定の妨げとなる困難な課題に関しては、プログラムを通して出来る限りの補習が行われます。もし、認定基準を満たせないと判断されれば、トレーナーとの面会によって、認定に必要なべきステップを取るようになります。このプロセスには追加費用を支払い、認定のクリパルヨガ教師あるいは指導者と取り組む必要がでるかもしれません。ほとんどの場合、このプロセスには3~6ヶ月かかります。しかし、完了までに1年かかる可能性もあります。プログラム終了日から1年以内に追加的な必要条件を満たせなければ、認定トレーニングを繰返す必要があります。また、トレーナーによって認定を拒否された受講生は、最終決定を下す Kripalu School of Yoga and Ayurveda のディレクターによるレビューを受ける権利があります。

クリパルセンター(Kripalu Center for Yoga & Health) は、このプログラムに適さないと判断した受講生に対して、プログラムを退くように要請する権利を有します。退くよう要請された受講生にはいかなる返金も発生しません。

認定基準

出席

100%の出席が必要です。毎日、出席名簿にマークする責任があります。出席と認められるには、時間通りに到着し、セッション継続中は留まる必要があります。さもなければ、退室前にスタッフに連絡することが必要です。トレーニング・スタッフは、遅刻を記録します。遅刻が多い場合、認定が拒否されることになります。

いかなるセッションでも欠席の必要があれば、トレーナーに事前に相談しなければなりません。未完了のコース内容は責任を持って完了しなくてはなりません。

積極的なクラス参加

最善を尽くして、毎日のクラス活動すべてに出席し、積極的に参加しなくてはなりません。積極的な参加によって、教育過程の体験を処理し、応用し、交流し、分かち合うことができます。

クラス内での交流によって、有能なクリパルヨガ教師になる学びとその教育目標がサポートされます。

指導の能力と技量

受講生はクリパルヨガのクラスを安全に効果的に指導するためのスキルを駆使できなくてはなりません。プラクティス・ティーチ（指導練習）の全セッションへの参加は認定に必須です。これらのセッションの間に、このトレーニングで提示された以下の指導方法を使い、クリパルヨガを教える能力をデモ（実証）しなければなりません。

- ポーズに対する知識、動作、モデルのデモ（ポーズのオプション、効果と禁忌、アライメントの原則を含む）
- 意識的コミュニケーションの効果的な使用と理解のデモ
- 基本的な呼吸法、誘導瞑想、リラクゼーションをリードする能力のデモ
- 基本的な解剖学と生理学の知識（筋肉、骨格、システム）のデモ
- クリパルヨガの哲学と指導法の知識のデモ

ヨガの指導と練習における安全な空間の確保

受講生には、人々がヨガの学びと練習をするために安全な空間を作る能力がなくてはなりません。以下の能力をデモする必要があります。

- 自分自身と他者に対する注意を適確に向けること
- フィードバックを受取り統合すること
- 他の受講生の時間と体験を尊重すること
- クリパルヨガ教師の倫理規定を明確に表現し具現化できること
- 個人的な必要性や配慮を、適切な時間に、適切なスタッフに伝えられること

評価(アセスメント)

受講生は内容課題を統合するサポートとして一連の評価を受けます。評価は、自己評価に基づいたジャーナル、レッスンのレビュー、プラクティス・ティーチが含まれます。これらの評価が十分であるとトレーニング・スタッフによって確認されることが認定基準に必要となります。

宿題（2回以上に分けたコースか週末コースに適用）

2回以上に分けたコースや週末コースに参加する受講生には宿題が出されることがあります。認定を受けるには、受講生はこれを完了させ、すべての宿題や資料を提出しなくてはなりません。

プロとしての姿勢と倫理的行為

プロとしての姿勢や倫理的行為によって、安全で質の高い生徒の体験や継続的な学びの環境を促します。以下が、プロとしての姿勢や倫理的行為の指針となります。

- 清潔さを保ち、クラスでは適切な衣服を身に着けること。
- グループ活動や個人のシェアリングの最中は、受講生や教師を尊重して傾聴すること
- 他者の文化的・宗教的違いを尊重すること
- 口頭や筆記によるコミュニケーションには正直であること
- 意見の違いや善意の批評に対し適切な形でコミュニケーションすること
- クラスやミーティングの時間を守ること
- 分ち合った受講生の情報の守秘義務を守ること

名称「クリパル」の使用について

「クリパル」という名称は、非営利の教育機関であるクリパルセンター（Kripalu Center for Yoga & Health）の登録商標です。クリパルセンターは、「クリパル」の名称の法的な使用権利と責任を持ちます。これによって、その教えの一貫性を確保しています。200時間コースを完了すると、受講生は「認定クリパルヨガ教師」としての資格が授与され、自分たちのヨガクラスを「クリパルヨガ」と表記することができます。さらに、認定教師は、自分自身のヨガトレーニングの源はクリパルセンターにあるとPR用の資料に記載することができます。「クリパル」の名称使用における認定ヨガ教師の権利に関して、さらに詳しい情報はクリパル・プロフェッショナル協会（Kripalu Professional Association）へご連絡ください。

クリパルヨガ教師認定の完了の最終判断は、クリパルヨガのクラスを指導するために必要なスキルの駆使と上記に掲げる必要条件を満たしていることを基に、Kripalu School of Yoga and Ayurveda に委ねられています。認定後、クリパルヨガ教師の非倫理的行動に対する申し立てがあれば、Kripalu School of Yoga and Ayurveda のディレクターによる徹底した調査が行われます。クリパルヨガ教師の倫理規定に違反した認定クリパルヨガ教師は、認定の取り消し、あるいはクリパルという名称の法的な使用権利に制約条件が課されることとなります。

トレーニングプログラムに参加する受講生は、認定基準、責任同意書、倫理規定に規定された指針を厳守する必要があります。こうした条件は、安全をもたらし、プロフェッショナルな環境を作るために意図されたものです。これらを順守できなければ認定が拒否されることがあります。

Kripalu School of Yoga and Ayurveda 及び Kripalu Center for Yoga & Health は、人種、肌の色、国籍、性別、年齢、婚姻状況、障害、性的な好みに基づいて差別することはありません。

責任同意書

私は、クリパルヨガ教師トレーニングは、肉体的にも心理的にも大変な労力を必要とする集中プログラムであることを理解しています。クリパルセンターにおける自分の体験と健康は、私に責任があります。私は、リトリートセンターとしてのクリパルの環境を支持し、滞在中の誰にとっても安全で、尊重し合い、前向きな体験となるように努めます。

私は、ヨガの実践は、しばしば非日常的な意識状態をもたらすことがあると理解しています。クリパルセンター、インストラクター、そしてスタッフは、すべての受講生の個人的なニーズを把握することはできません。200時間クリパルヨガ教師トレーニングのカリキュラムは、ほとんどの受講生に最適なヨガの教育をもたらすことを意図していながらも、特定の体験は、私の信条には合わない内容を含む可能性もあることを理解しています。私は、ヨガの学習は、異なった信条体系の探求と議論の場でもあることを理解しています。私は、200時間クリパルヨガ教師トレーニングのカリキュラムとして、提示されるすべての概念や実践を尊重することに同意します。しかし、提示される概念が、必ずしもクリパルセンターの見解でないことも理解しています。また、クリパルセンターは、私を200時間クリパルヨガ教師として認定する上で、いかなる方法においても私の信条を変える要求はしないことを理解しています。

私は、ヨガの実践はしばしば新しい境界線や限界を探求することであり、そのような性質の活動は、肉体的、感情的、心理的なリスクを伴うものであることを理解しています。私は、個々の肉体的、心理的適性は異なるものであり、特定の活動は、自分の個人的能力に適さないかもしれないことを理解します。私は、それぞれの活動において、自分自身の参加を注意深く監視する必要性と、自分の教育、探求、模索において選択するどのような肉体的、心理的リスクにも、クリパルセンターには責任がないことを認めます。

クリパルヨガ教師として認定されるには、すべてのセッションに出席することが義務づけられていますが、どのようなものであれ、自分が安全を感じない場合は、その参加を強要されることはありません。自分の肉体的、心理的境界を尊重することは私自身の責任です。また、どのようなものであれ自分が危険を感じる場合は、参加を中断し、スタッフと相談します。

薬物使用

トレーニング中のアルコールや薬物の使用や乱用、敷地内への持ち込みは禁止されています。トレーニング中はいかなる時でも、この規則に違反したものは、プログラムからの退去となり、受講費の払い戻しは行いません。喫煙は建物外の指定された敷地でのみ許可されています。

クリパルのプロモーションの試み

クリパルは、そのプログラムや活動の様子を紹介するために、時折、参加者の写真撮影やオーディオ録音やビデオ録画を行ないます。私は、撮影やオーディオ／ビデオデータの対象になることに同意し、クリパルのプロモーションのために、それらの掲載や投稿の許可を与えます。しかし、撮影活動が行われながらも、個人的に撮影されることを望まない場合は、いつでも、撮影していない場所への移動をスタッフに求めることができます。

ソーシャル・メディアへの画像とビデオ掲載

クリパルセンターは、一部の参加者が、Facebook や YouTube などのソーシャル・メディアへ投稿するために、彼らのプログラム体験の一部を写真撮影したり、オーディオ録音やビデオ録画を望んでいることを認めています。クリパルセンターでは、プライバシー保護のために、すべてのゲストに、あらゆる他の参加者の画像、ビデオ、録音データの投稿や掲載をしないように同意をお願いしています。クリパルに関して、私のオンラインでの活動によって生じた危害や損害は、私だけに責任があり、潜在的に法的責任を負わなければならないことを理解しています。

賠償責任免責

上記のリスクや責任事項を理解した上で、私は、クリパルセンター滞在中ばかりでなく、後日、自宅で行なった情報やインストラクションから発生したすべての苦情、行為の原因、医療費を含めた費用の責任を、クリパルセンターと、そのインストラクターたち、そして関係者たちに課すことはいたしません。

クリパルヨガ教師の倫理規定

クリパルヨガ教師は、体験的で教育的なヨガクラスとプログラムを提供します。私たちは、ヨガの本質は、深い変革を起こす肉体的そして心理的な成長を促進することであると認識しています。生徒に仕え、力添えになるために、ヨガ教師として高い水準の感情的な成熟さと個人的な高潔さを持っていることは重要であり、変革を起こすための尊く安全な環境を維持し、それを助長するために最善を尽くすことはあなたの責任です。

クリパルヨガ教師として、私は以下の倫理規定に同意します。

- 私は、私の専門的なサービスを求める人々へ、最高の質のケアを提供するために誠実に尽くすことに同意します。
- 私は、私の有する資格を正直に示し、自分に資格があり認定されたサービスのみを提供することに同意します。私は、生徒に治療を勧めたり、症状を診断したり、生徒が受けた医学的なアドバイスを軽視する提案をしないことに同意します。私は、ヨガの限界と禁忌を認め、生徒を健康管理の専門家に紹介することに同意します。
- 私は、私の専門的な知識と力量を維持し、改善し続けることに同意します。このために、個人または専門家としての強みや弱みを定期的に評価し、継続的な教育と訓練を通して、専門家として優秀であるように励みます。
- 私は、効果的なヨガ指導には、往々にして安全な状況での肉体的な接触があることに同意します。生徒と教師の間に信頼と相互的な敬意をもたらす安全な環境を作り、それを維持することは、教師としての私の責任です。ヨガクラスで生徒をアシストする際は、思いやりがあり、十分に適切で、そして安全な方法で、彼らに触れることに同意します。
- 私は、クリパルヨガの指導において必要不可欠な要素は、教師と生徒間の専門的な関係の構築と維持にあることに同意します。これには、明確で適切な社会的、そして性的な境界線を築くことが含まれます。
- 私は、すべての状況において、たとえ生徒が性的な関係性を試みてきた場合においても、生徒との性的な行為や行動の誘いや、性的な振舞いを慎むことに同意します。
- 私は、私の職業的、そして専門家としての活動を、正直さと誠実さをもって行うことに同意します。
- 私は、生徒に対する不公平な差別をしないことに同意します。
- 私は、生徒の最大の利益のために従事する教師として、自分の義務に反する可能性のあるあらゆる利害関係、活動、影響を避けることに同意します。

- 私は、プライバシー、情報の開示、感情的表現、信条に関する生徒の境界線を尊重することに同意します。
- 私は、Kripalu School of Yoga and Ayurveda の倫理規定の原則に違反するあらゆる行動は、正当な調査を受けることに同意し、これを理解します。私は、状況により正当な根拠があるとなれば、クリパルヨガ教師としての私の認定が無効となったり、制限されることを理解します。